

あなたの地域の民生委員児童委員です。
よろしくお願ひします。



ご相談ごとがあれば、
お気軽にお声がけください。
秘密は守ります。

Table with 6 columns: 担当地域, 氏名, 担当地域, 氏名, 担当地域, 氏名. Lists members for various regions like 新庄, 川原市, 井ノ口, etc.

新旭民生委員児童委員・主任児童委員 (令和7年12月1日~令和10年11月30日)

民生委員児童委員三年間の活動に寄せて

高齢者部会

藁園区 一井 清太

11月を持って、民生委員・児童委員を退任する事となりました。その間、研修会・交流会・訪問活動等とおして様々な経験と出会い・学びの機会を得る事ができ、試行錯誤の苦労もありましたが大変充実した3年間であったと感じています。当初は活動と仕事の両立がどこまで出来るか不安でしたが、皆様のおかげで無事に終える事が出来たことに感謝いたします。今後も学びを活かし人と人の繋がりを大切にしていこうと思います。



障がい者部会

藁園区 大江 優子

民生委員児童委員として任期の3年が過ぎました。研修会への参加、福祉施設訪問、他地区の民生委員さんとの交流を通じて色々勉強させていただきました。地域の高齢者の方々との交流を通して貴重な経験をし、行政とのパイプ役として細かく対応でき役に立てていたのかわかりませんが、この貴重な経験をこれからも大切にしていきたいと思います。



児童部会

平井・ウッディーパーク地区 湯浅 清明

毎月の定例会で配布される膨大な書類の数に辟易しながら無事任期を終えることができました。活動の中で唯一アクティブにできたのは「命のバトン」。高齢者や障がいのある方が、緊急時救急隊員や駆けつけた人に医療情報を伝える救命システム。担当区では既に30世帯に設置されていましたが、さらに7人の方にお奨めして設置していただきました。年間多く設定された研修や勉強会で介護保険制度ほかたくさんの方が学べ、有意義な3年間でした。



民児協だより
心をつなぐ新旭
発行 新旭民生委員児童委員協議会
連絡先 高島市役所社会福祉課 25-8120



新民生委員児童委員・主任児童委員

新任委員を迎えて



12月1日付の一斉改選によりまして新旭民生委員児童委員協議会では多くの新任委員を迎えました。新任委員の新たな人的ネットワークや活動の経験を活かしてこの新旭が「住みやすく安心して暮らせるまち」となるよう再任された委員ともども精一杯活動して参りたいと考えております。

高島市におきましては、高齢化が進み高齢化率では滋賀県で最も高い38.6%という状況です。市役所には高齢者の相談が多く寄せられ、その中でも認知症についての相談が最も多いと伺っております。また少子化が進み小学校では1クラスしかない学年も増えているようです。こうした中で私たち民生委員児童委員は、地域の方々の身近にいて心配ごとや困りごとをお持ちの方がおられないか気を配り、課題があれば「つなぎ役」として市役所や社会福祉協議会、関係機関につなげてもらい、専門職の方と共に見守っていきたくと考えております。こうした活動には自治会の皆さんや住みよいまちづくりに取り組んでおられる団体、子どもの健全な育成に取り組んでおられる団体などと連携を深めるとともに、活動にも関わらせてもらうことが大切であると考えております。引き続き地域の方々から信頼されるよう研鑽に努めていきたいと思ひます。今年もどうぞよろしくお願ひします。

新旭民生委員児童委員協議会 会長 大藤 耕平

# 令和7年度活動報告

## 新旭民生委員児童委員協議会活動スローガン 共に助け合い、共に生きる「福祉のまちづくり」を進めるために



京都市市民防災センター



安曇川民児協との交流



障がい者スポーツ大会応援

民生委員児童委員として、日々の見守り活動を通して「身近な相談相手」・「支援へのつなぎ役」が最重要との思いで活動してまいりました。また子供さんの登下校見守りでも委員それぞれが自分の出来る範囲で活動し、先輩の方々や有志の皆様も加わり、他町の委員さんからも高く評価されるようになりました。

個々の活動では、京都市市民防災センターへの研修旅行(9/20)が印象に残っています。当センターでは暴風・地震・ビル火災での避難など各々の体験室で疑似体験し、災害時に不可欠な災害知識や行動について学びました。初体験の委員が多く充実した研修となりました。

また、安曇川民児協との交流会(6/21)では「災害時の避難行動計画」について合同で研修を受けその後、日々の活動・事業などの情報交換会を持ちました。この交流会も個々の委員のスキルアップにつながる非常に重要な事業と思っています。



令和7年度副会長 小林 正則

### 〈生後3ヶ月の赤ちゃんのいるご家庭を訪問させていただきました〉

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
5人	4人	4人	9人	2人	3人	4人	3人	4人	3人	3人	6人



子育てひろば

小さなお子さんをお持ちの親御さんから、休日の子どもの遊び場がほしいとの声を聞き、昨年6月と9月の土曜日に、安曇川世代交流センターの和室とホールを開放し「子育てひろば」を開催しました。

1回目は16組40名、2回目は22組58名のご参加がありました。事後のアンケートでは、休日に遊べる場所があるのが嬉しい、休日開催だと平日仕事の夫とも一緒に来ることができ嬉しい、開催日を増やしてほしい(多数)などの感想をいただきました。

単なる遊び場所というだけでなく、親御さん同士の交流の場、また、私たちにとっても赤ちゃん訪問をさせていただいた方に再びお出あいできる喜びの場でもあります。今後も続けていきたいと思っています。



主任児童委員 伊庭 美和



川島 恵子

### 障がい者部会長 清水 猛



令和7年11月をもって民生委員児童委員、3年間の任期を終えさせていただくことになりました。

思えば民生委員の活動を始めたのは、地区の区長との二足のわらじ状態で、十分に活動内容も理解できないスタートでした。今も担当地区内に十分に目を配り、配慮ができているかと不安がつきまっています。

しかし、同じ活動目的で活動されている他の委員さんと出会い、各種研修や専門部会等を通して共に活動ができたのは得難い財産となりました。



今後は地域の住人として、別の視点で見守りを続けたいと思います。

### 高齢者部会長 岡田 芳彦



高齢者部会では、新旭町の高齢化率が31.8%(総人口10,504人の内65歳以上3,346人)であることから

①平時の声かけ見守り ②敬老訪問 ③歳末贈呈品訪問 ④福祉施設のイベント協力、また介護保険を基礎から学ぶ研修に取り組みました。特に超高齢化が進行している中、主に老老介護の現状や見守り対象者の状況に則した支援を継続して活動しています。課題として行政と地域住民、民生委員児童委員とのそれぞれの「報告」「連絡」「相談」を密にすることがあげられます。民生委員児童委員が仕事と両立できる環



境整備、またその役割りや重要性を皆さんに理解していただく努力も必要です。

### 児童部会長 小畑 雅巳



#### ・小中学校及び子ども園との交流

今年度も、各種行事への参加・協力の要請がなく、児童部会としての公式な交流や情報交換の場を設けることが出来ず、各部員による担当地区での登下校の見守り活動や懇談会等への参加を勧めました。

#### ・各関係機関との連携等

市子ども家庭センターから「子ども虐待対応マニュアル(改定)」の説明を受け、現状実態の報告により情報共有を行いました。



### 広報部会長 太田 吉宏



「新旭民生委員児童委員、主任児童委員の活動を住民の皆さんへ広く知らせ、民児協活動への理解を得るとともに、福祉の心でつながる新旭の構築の一助となるように活動を展開する。」という活動目標の下、委員会では3年間広報担当として活動して参りました。

広報誌43号から48号まで関わらせていただきましたが、任期を終える今となっては各委員さんの日常の細やかな活動を十分お知らせできなかつたことを残念に思っています。



(編集後記に代えて)